



大木

大木町立大木中学校

令和2年度

第9号(2月)

学校だより

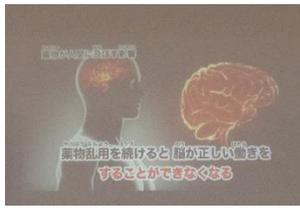
文責 校長 庄司保浩

薬物乱用防止教室

12月1日に1年生を対象とした薬物乱用防止教室を開催しました。この教室は、「未成年者を違法ドラッグから守る」「子ども達を薬物乱用から守る」ために、正しい知識を身に付け、誘惑に負けない強い意志をもって欲しいという目的で行っています。

今年度は福岡県薬物乱用防止講師団の坂本泰敏さんをゲストティーチャーとしてお招きし「薬物乱用から自分を守るために」というテーマで話をさせていただきました。

ゲストティーチャーからは「社会的ルールから外れた方法や本来



の使用目的以外で薬物を使えば、それは薬物乱用で、覚醒剤などの違法薬物は、たとえ一回だけの使用でも犯罪になること、医薬品であっても医療以外の目的で使えば乱用になることを教えていただきました。

また、薬物乱用による身体の様々な影響や依存の怖さ、薬物乱用から自分を守るための正しい知識を身につけることの大切さ等も学習しました。

現在の中学1年生は、小学校の時も薬物乱用防止について学習していますが、小学生時とは違った学びがあったようです。

福岡県は覚醒剤等の違法薬物の使用や所持で検挙される人が多いと聞きます。ということは、それだけ未成年者が犯罪に巻き込まれる率も高くなるということです。誘惑に負けない強い意志をもって、甘い誘いは、はっきり断るようにしましょう。



2年生修学旅行

12月14日(月)から16日(水)に中国地方(山口・広島)に行きました。

2学年の生徒たちは、平和学習を中心とした修学旅行に向けて、事前に「結」仲間との思いを結び、平和を願い、つくろう最高の思い出というスローガンを掲げ、係の仕事の分担、や事前学習などを行い、当日を迎えました。

朝の出発式では、「自分の目と耳で直接、広島朝の歴史を見て、原子爆弾による被爆の実相を知って欲しいこと」、「自分の役割に責任をもち、互いの役割を確認し、協力し合うことの大切さを学んで欲しいこと」、「一緒に活動する中で、友達の良さを味わって欲しいこと」を校長の話しました。

今年の修学旅行は、新型コロナウイルス感染症防止から、従来の関西地方から全行程をバス貸切で行ける中国地方へ変更しました。

修学旅行の1日目は、岩国市の錦帯橋近くでお昼ご飯を食べた後、呉市にある海事歴史科学館「大和ミュージアム」に行きました。そこでは、呉の造船、製鋼の歴史、そして、第2次世界大戦、「戦艦大和」の歴史を知ることができました。また、ホテルでは実行委員の企画でレクレーションをしました。実行委員のおかげで楽しい時間を過ごすことができました。友達の新たな一面も知ることができました。

2日目は、まず平和記念資料館と平和公園へ行き、原子爆弾による被爆の実相から戦争の残酷さや怖さを知り、平和の大切さを痛感しました。



その後、宮島口からフエリーで厳島神社へ行き見聞を深めました。買い物もたくさんしました。

最終日となる3日目は、秋芳洞に行きました。外は雪が降る寒い日でしたが、洞内の気温は17℃で温かく感じました。自然が造った日本最大規模の大鍾乳洞に圧倒されました。

その後、帰路につきましたが、3日間を通して、事故や大きなケガもなく、無事に修学旅行を終えることができました。スローガン「結」に込めた思いが、これからの2学年の成長を後押しすることを期待します。



福岡県新人バレーボール大会・バドミントン大会出場

1月23日(土)に新人バレーボール大会、2月6日(土)に新人バドミントン大会が福岡市民体育館で開催され、本校から男子バレーボール部と男子バドミントン部が筑後地区の代表として出場しました。

11月の筑後地区大会が終わってから約2ヶ月間、寒冷の中での地道な練習を経て本大会に臨みました。

男子バレーボール部は、福岡地区から勝ち上がった須恵中学校と対戦しましたが、とても見応えのある良い試合でした。



バドミントン大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言中の開催であったため無観客で行われました。試合結果は、筑前地区代表の平野中学校に不戦勝しましたが、次の北九州地区代表の板橋中学校に敗退しました。

バレーボール部・バドミントン部の皆さんお疲れ様でした。来年の夏の総体が楽しみです。応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

1年生進路学習

1年生は、3学期に14時間の計画で進路学習を行っています。その学習の一環として2月16日にゲストティーチャー(職業人)を招いてお話を聞きました。

今回の学習は、①身の回りで働く人の仕事の内容を知る。②その人の職業に対する思いや考えを知る。③話を聞くことによつて、自分の将来の生き方を考えるヒントにするをねらいとしています。

今年のゲストティーチャーは、農業、飲食業、司書、自動車整備士、パティシエ、家具職人、看護師、の7名でした。

話を聞いた生徒たちは、いろいろと考えるところがあったのでしよう。仕事に就くまでの進路は？適正は？喜びや苦は？等々多くの質問をしていました。今回ご協力いただきました講師の皆様、ありがとうございました。

